

社会資本総合整備計画 事後評価書 (最終評価書)

平成29年1月23日

計画の名称	大和市公共下水道整備計画									
計画の期間	平成23年度 ~ 平成27年度 (5年間)			交付対象	大和市					
計画の目標	大和市の公共下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。									
計画の成果目標 (定量的指標)	①合流式下水道改善率を30% (H23) から100% (H25) に増加させる。 ②処理場施設の改築更新率を7.4% (H23) から25.9% (H27) に増加させる。 ③下水道による都市浸水対策達成率を67.7% (H23) から68.7% (H27) に増加させる。									
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値			備考			
				当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)				
① 合流式下水道改善率 合流改善事業完成工種 / 全工種				30.0%	100.0%	100.0%				
② 処理場施設改築更新率 改築更新施設数 / 改築更新対象施設数				7.4%	12.6%	25.9%				
③ 下水道による都市浸水対策達成率 浸水対策完了済み面積 (ha) / 浸水対策を実施すべき面積 (ha)				67.7%	68.4%	68.7%				
全体事業費	合計 (A + B + C)	6,745百万円	A	6,745百万円	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C)	0.0%
事後評価 (中間評価)										
○事後評価 (中間評価) の実施体制、実施時期										
事後評価 (中間評価) の実施体制					事後評価 (中間評価) の実施時期					
大和市下水道運営審議会内で実施。					平成29年1月					
					公表の方法					
					評価完了後、市のホームページへ掲載					

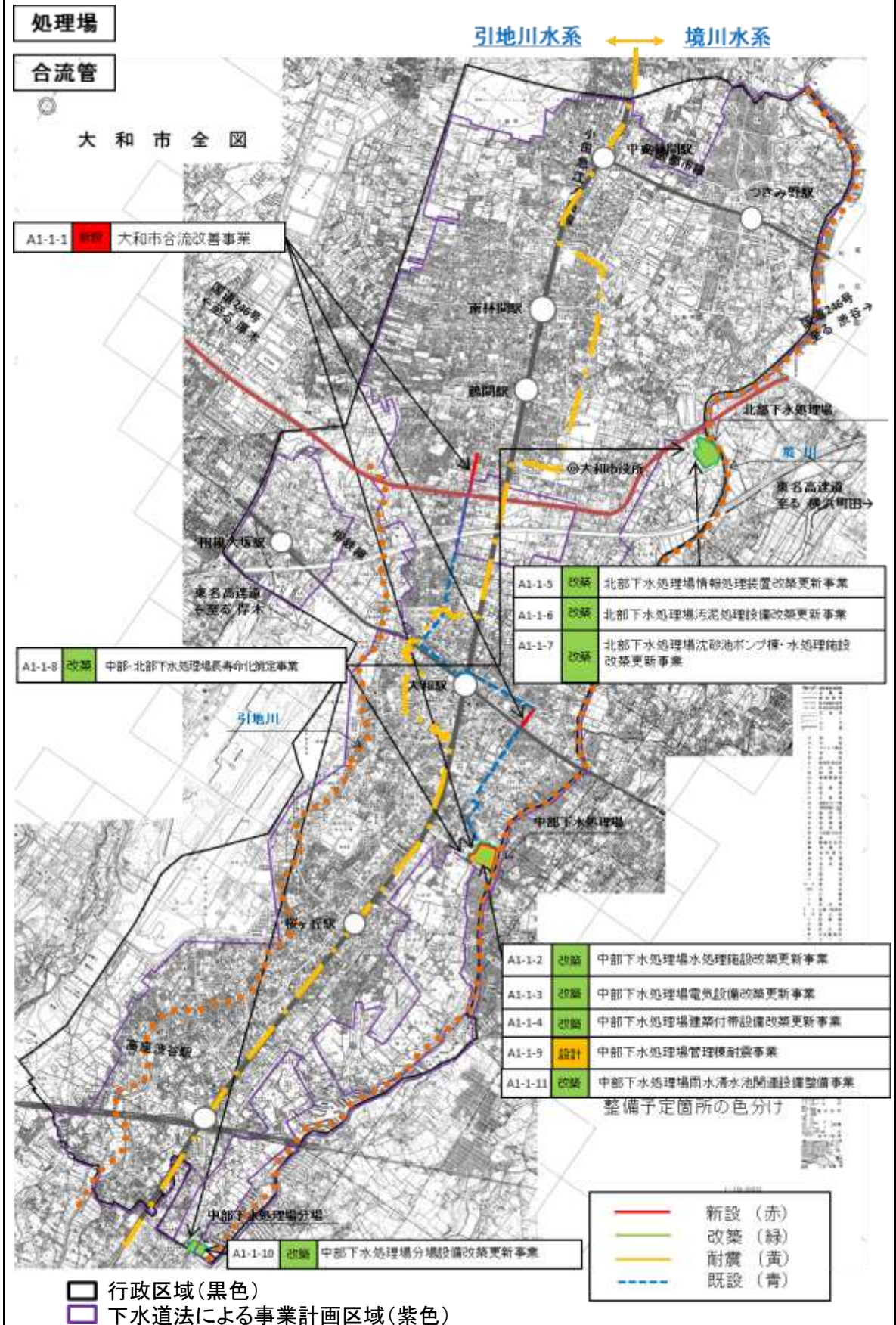
1. 交付対象事業の進捗状況																	
交付対象事業																	
A1 下水道事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
											H23	H24	H25	H26	H27		
A1-1-1	下水道	一般	大和市	直接	—	合流	新設	大和市合流改善事業	沈砂池(分流2地、合流3地) 雨水滞水池(滞水能力 4,760m³) 遮集幹線(φ800~φ900 L=515m)	大和市						2,481	合流改善
A1-1-2	下水道	一般	大和市	直接	—	処理場	改築	中部下水処理場水処理施設改築更新事業	終沈(1池)、反応タンク(4池)更新	大和市						1149	長寿命化支援制度
A1-1-3	下水道	一般	大和市	直接	—	処理場	改築	中部下水処理場電気設備改築更新事業	主回路機器(VCB等)、受変電設備、自家発電設備、中央監視制御設備改築更新	大和市						99	長寿命化支援制度
A1-1-4	下水道	一般	大和市	直接	—	処理場	改築	中部下水処理場建築付帯設備改築更新事業	管理棟・汚泥処理棟、水処理棟建築付帯設備更新	大和市						437	
A1-1-5	下水道	一般	大和市	直接	—	処理場	改築	北部下水処理場情報処理装置改築更新事業	情報処理装置(焼却炉2炉)更新、管理棟電話設備更新	大和市						393	長寿命化支援制度
A1-1-6	下水道	一般	大和市	直接	—	処理場	改築	北部下水処理場汚泥処理設備改築更新事業	汚泥焼却設備・汚泥脱水処理施設改築更新	大和市						578	長寿命化支援制度
A1-1-7	下水道	一般	大和市	直接	—	処理場	改築	北部下水処理場沈砂池ポンプ棟・水処理施設改築更新事業	沈砂池ポンプ棟・水処理(初沈1池・消毒設備)施設改築更新	大和市						126	長寿命化支援制度
A1-1-8	下水道	一般	大和市	直接	—	処理場	設計	中部・北部下水処理場長寿命化計画策定事業	長寿命化基礎調査、計画策定及び耐震調査	大和市						121	長寿命化支援制度
A1-1-9	下水道	一般	大和市	直接	—	処理場	設計	中部処理場管理棟耐震事業	実施設計	大和市						24	長寿命化支援制度
A1-1-10	下水道	一般	大和市	直接	—	処理場	改築	中部処理場分場設備改築更新事業	沈砂池ポンプ設備、監視制御設備	大和市						63	長寿命化支援制度
A1-1-11	下水道	一般	大和市	直接	—	処理場	改築	中部処理場雨水滞水池関連設備整備事業	場内整備工(φ700 L=98m) 既存施設撤去工	大和市						545	長寿命化支援制度
A1-2-1	下水道	一般	大和市	直接	—	雨水	新設	上草柳篠山排水区	雨水管 φ700~φ900 L=358m	大和市						35	
A1-2-2	下水道	一般	大和市	直接	—	雨水	新設	下鶴間排水区	雨水管調整池 φ600~φ800 L=634.6m A=3,014㎡	大和市						405	
A1-2-3	下水道	一般	大和市	直接	—	雨水	新設	下福田南第二排水区	雨水管 φ350~φ800, □800×800 L=567.1m	大和市						97	
A1-2-4	下水道	一般	大和市	直接	—	雨水	新設	上和田桜山排水区	雨水管 φ800 L=539.5m	大和市						164	
A1-2-5	下水道	一般	大和市	直接	—	雨水	新設	深見城ヶ岡第二排水区	雨水管 φ400~φ600 L=175.8m	大和市						21	
A1-2-7	下水道	一般	大和市	直接	—	雨水	設計	福田山下第六排水区	実施設計	大和市						7	
小計(下水道事業)												6,745					

B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町 村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
										H23	H24	H25	H26	H27			
										合計							
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町 村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
										H23	H24	H25	H26	H27			
										合計							
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

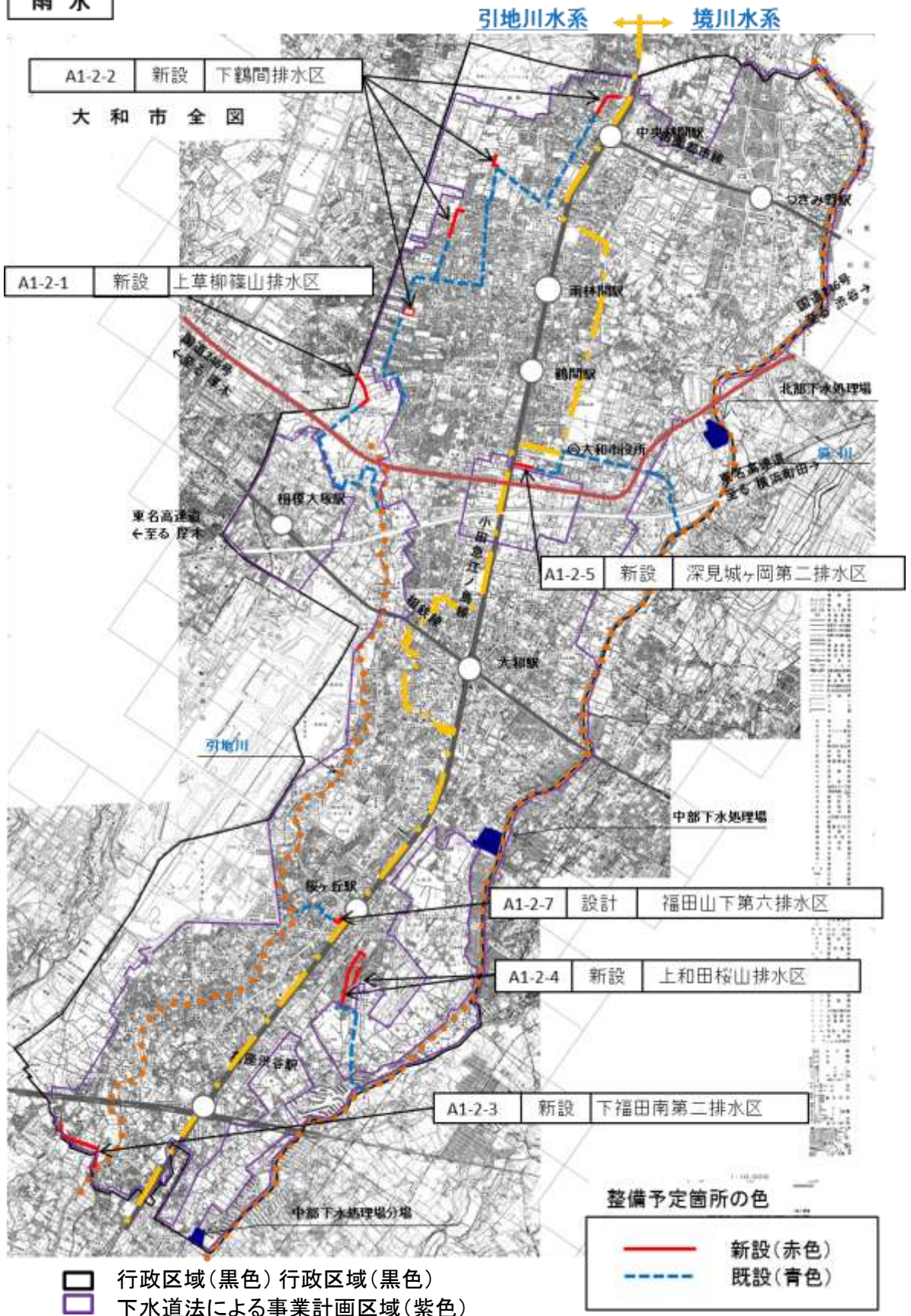
2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		下水道施設の計画的な改築更新、雨水管の新設を推進し、下水道としての機能確保と、都市浸水等による二次災害を防止することに寄与した。			
II 定量的指標の達成状況	指標① 合流式下水道 改善率	最終目標値	100%	目標値と実績値 に差が出た要因	計画どおり、合流地区において合流改善事業（A1-1-1）を実施し、目標を達成した。 【目標値の算出】 10箇所 ÷ 10箇所 × 100 = 100.0% 【実績値の算出】 10箇所 ÷ 10箇所 × 100 = 100.0% (H25末実績)
		最終実績値	100%		
	指標② 処理場施設 改築更新率	最終目標値	25.9%	目標値と実績値 に差が出た要因	地元調整による工期延期等をふまえ、改築が必要な35施設のうち、5カ年で施工可能な特に優先度の高い28施設を優先的に改築したため。 (A1-1-2, A1-1-3, A1-1-4, A1-1-5, A1-1-6, A1-1-7, A1-1-9, A1-1-10, A1-1-11) 【目標値の算出】 35施設 ÷ 135施設 × 100 ≒ 25.9% 【実績値の算出】 28施設 ÷ 135施設 × 100 ≒ 20.7% (H27末実績)
		最終実績値	20.7%		
	指標③ 下水道による都 市浸水対策達成 率	最終目標値	68.7%	目標値と実績値 に差が出た要因	計画どおり、各地区において雨水管築造（A1-2-1, A1-2-2, A1-2-3, A1-2-4, A1-2-5, A1-2-7）を実施し、目標を達成した。 【目標値の算出】 1,382.11ha ÷ 2,012.72ha × 100 ≒ 68.7% 【実績値の算出】 1,382.11ha ÷ 2,012.72ha × 100 ≒ 68.7% (H27末実績)
		最終実績値	68.7%		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)		<ul style="list-style-type: none"> ・長寿命化計画策定（A1-1-8）として処理場施設の調査を実施し、平成29年度以降の長寿命化計画策定に向け対策が必要な箇所の抽出が図られた。 ・中部処理場管理棟耐震事業（A1-1-9）として処理場施設の耐震設計を実施し、平成28年度以降の耐震化工事の施工方法を確定した。 			
3. 特記事項（今後の方針等）					
今後も引き続き、下水道施設の計画的な改築更新、耐震化、雨水管及び調整池の新設を推進し、下水道としての機能確保と、都市浸水や地震時等による二次災害を防止することに寄与していく。					

計画の名称	大和市公共下水道整備計画		交付対象	大和市
計画の期間	平成23年度	～ 平成27年度 (5年間)		

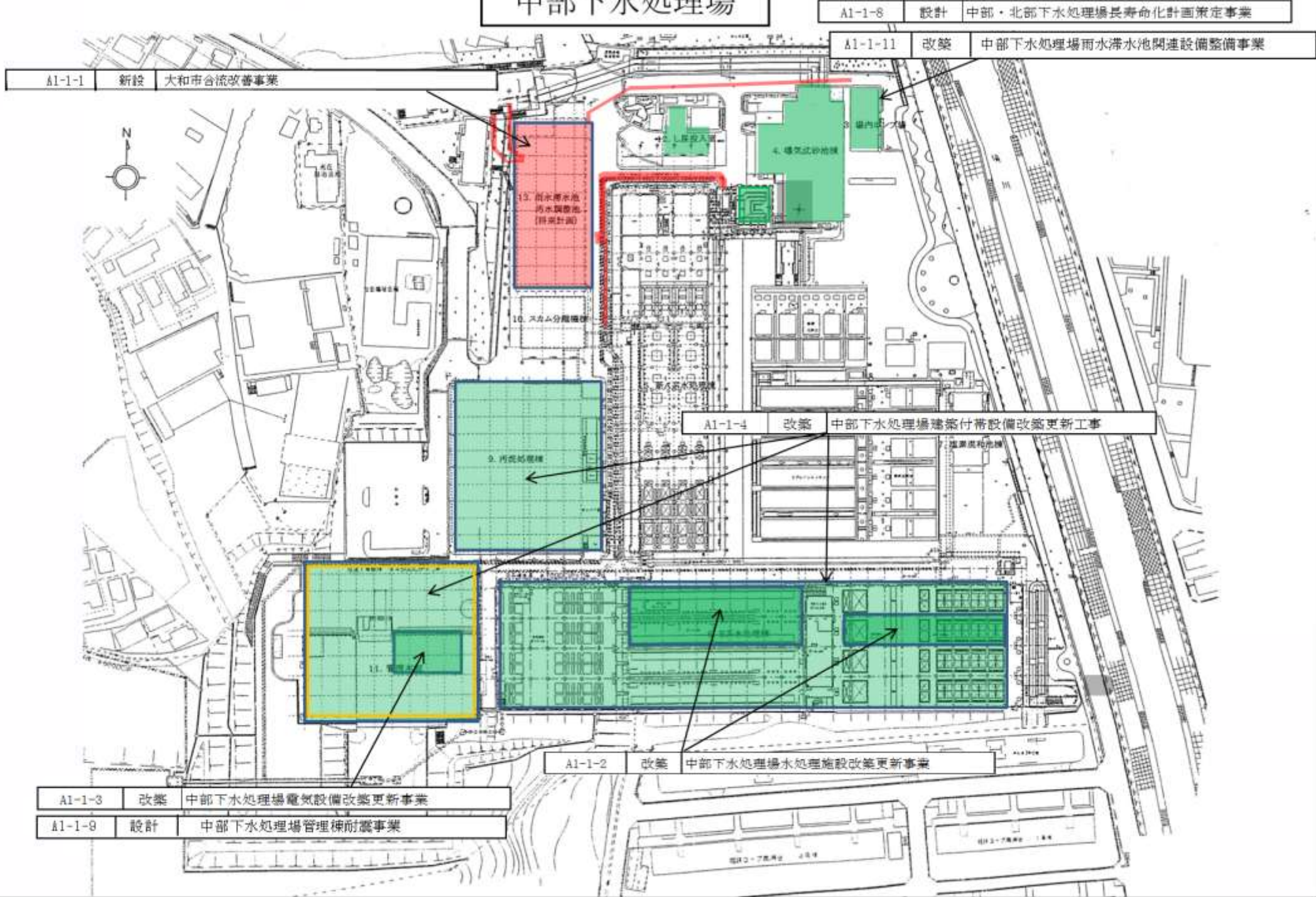


計画の名称	大和市公共下水道整備計画		
計画の期間	平成23年度 ~ 平成27年度 (5年間)	交付対象	大和市

雨水



中部下水処理場

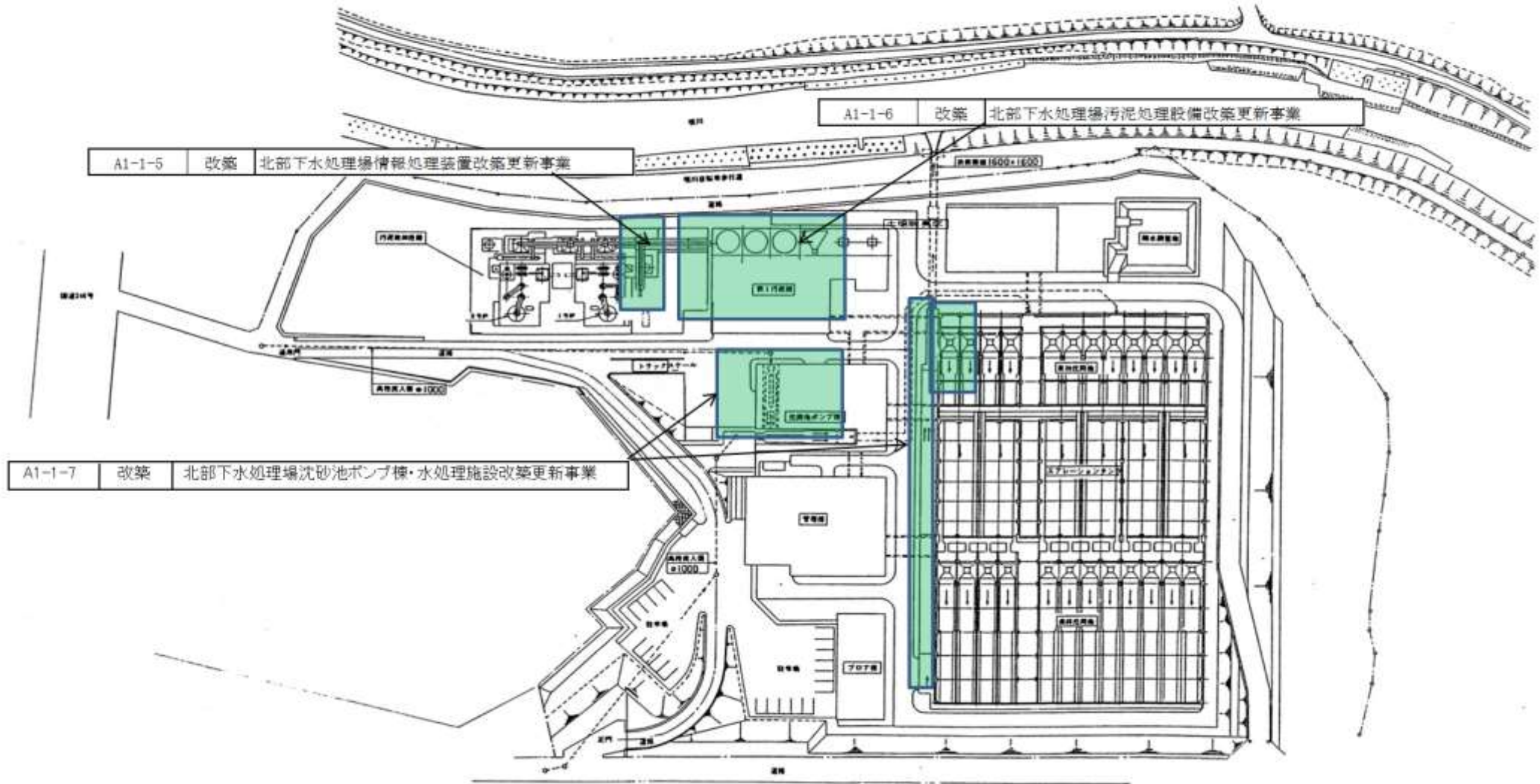


北部下水処理場

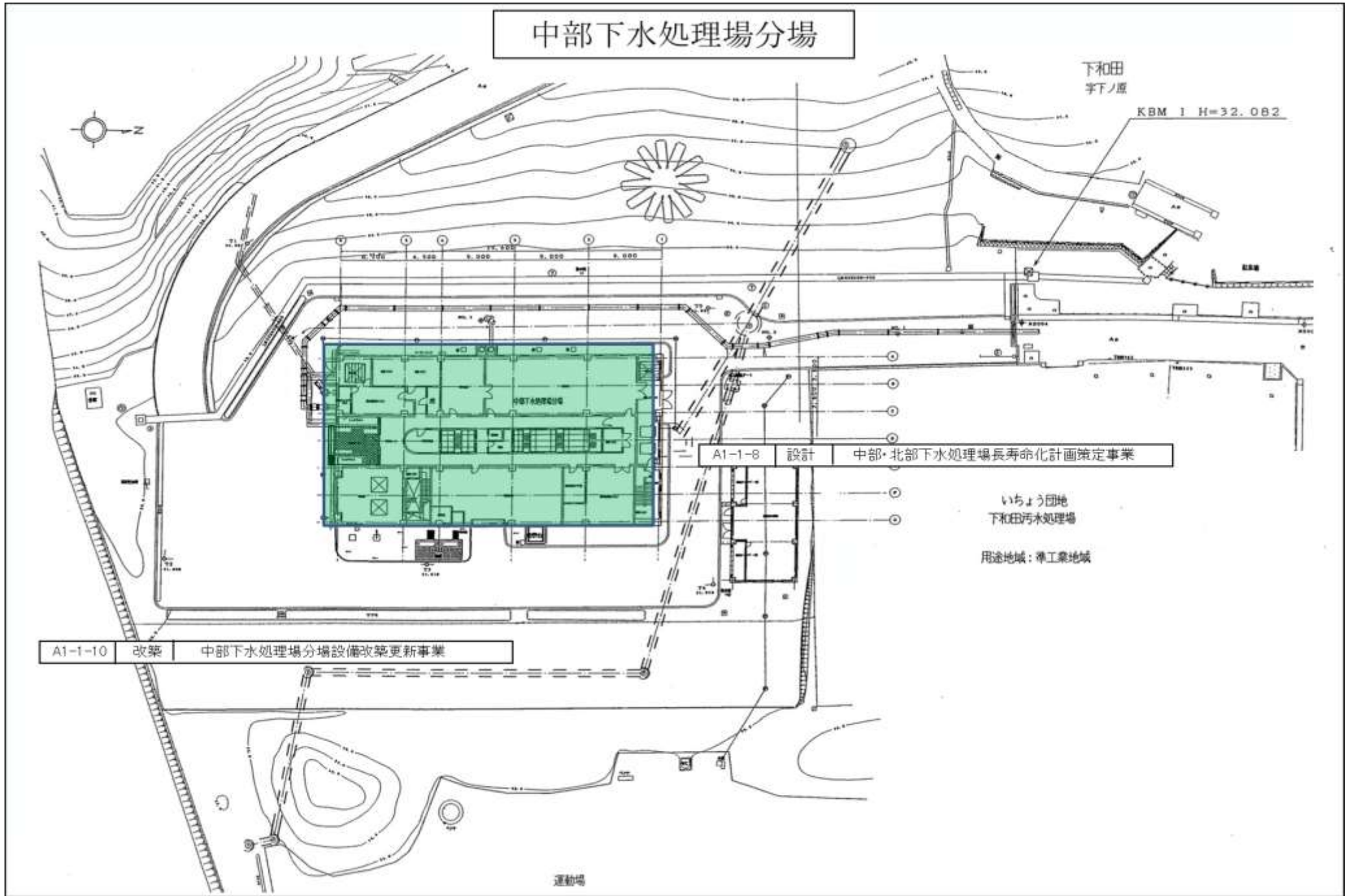
A1-1-8 設計 中部・北部下水処理場長寿命化計画策定事業



横浜市瀬谷区日高町



中部下水処理場分場



下和田
字ノ原

KBM 1 H=32.0B2

A1-1-8 設計 中部・北部下水処理場長寿命化計画策定事業

いちよう団地
下和田汚水処理場
用途地域：準工業地域

A1-1-10 改築 中部下水処理場分場設備改築更新事業

運動場